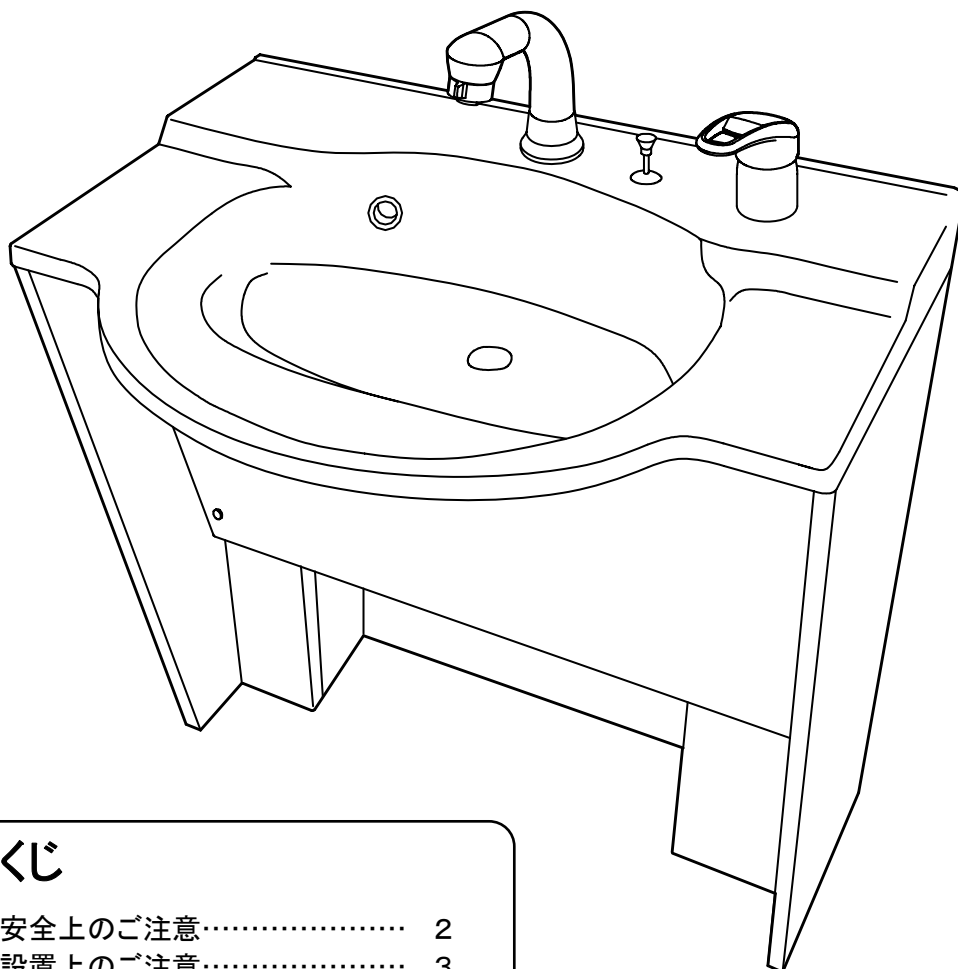


ライフサポート

洗面化粧台

Takara standard

設置説明書



もくじ

1. 安全上のご注意	2
2. 設置上のご注意	3
3. 組立配管図	3
4. 設置手順	5
5. 点検・仕上げ	8
6. お願い事項	8

■この説明書は、設置上のご注意と手順を記載しています。設置前に必ずお読みの上、正しく設置していただくようお願いいたします。

■設置後は、この説明書を必ずお客様にお渡しください。お渡しできない場合は、わかりやすい場所に納めておいてください。

- 水栓の水量調整及び器具の点検を容易にするため、必ず止水栓をご使用ください。
- 給排水工事は、必ず水道局指定工事店に依頼してください。
- 設置完了後、各部の点検を行い、異常の無いことを確かめてください。
- 本製品の設置が終了しましても、他の作業が残っている場合は万一の場合にそなえ、製品に布などをかぶせて保護してください。
- 梱包資材等の不要部材は、法令にしたがって適正な処理をお願いいたします。

1. 安全上のご注意

必ずお守りください

- ・設置作業の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しく設置してください。
- ・表示内容を見逃して誤った工事をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で説明しています。

⚠ 警告

この表示の欄は「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。

⚠ 注意

この表示の欄は「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

・お守りいただく内容の種類を、次の表示で区分し、説明しています。



このような図記号は、必ず実行していただく「強制」の内容です。



このような図記号は、してはいけない「禁止」の内容です。

⚠ 警告

 ●キャビネットの壁への固定は、壁の構造を確認して設置手順にしたがって正しく行う 固定方法を誤ると使用中に下台が転倒したり、位置がずれて給排水管から水漏れするおそれがあります。	 ●水道工事は、関連する法令、法規にしたがって必ず「有資格者」が行う 接続や固定が不完全な場合は、水漏れの原因になります。
---	--

⚠ 注意

 ●組み込まれる水栓などについては、それぞれの設置説明書及び製品本体の表示事項を守り、正しく設置する 設置を誤ると思わぬ事故や故障の原因になります。 ●ストラップと排水管との接続は、設置手順にしたがってスキマのないように正しく行う 接続部にスキマがあると、不快な臭いやカビの発生原因になることがあります。 ●設置後、排水栓を閉栓した状態で吐水を全開にして水がボウル面からあふれそうな場合は止水栓を絞って流量調整する 水があふれることで拡大損害につながるおそれがあります。	 ●排水パイプの接続は、設置手順にしたがって正しく行う 接続に不備があった場合、使用中に水漏れが発生し、キャビネットの中や床を汚すおそれがあります。
	 ●設置完了後は、前パネルの傾き、ガタつき、ネジのゆるみがないことを必ず確認する 前パネルの取付けに異常があると、使用中に前パネルが落下してケガをするおそれがあります。

快適にご使用いただくためにお守りください。

●直射日光や殺菌灯があたる場所、高温になる場所への設置は避ける プラスチック部品や塗装部品が変色するおそれがあります。	●工具類等をキャビネットに落としたり当てたりしない キズがついたり欠けたりするおそれがあります。
●設置する時にカウンターやボウルに載らない ボウルが割れたりキズがつくおそれがあります。	●浴室等湿気の多い場所への設置は避ける 製品が早く傷むおそれがあります。

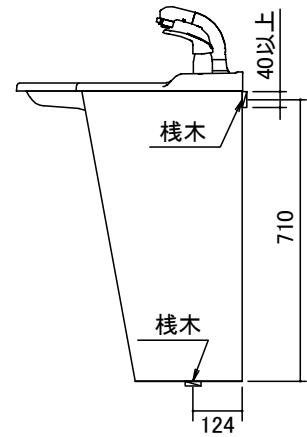
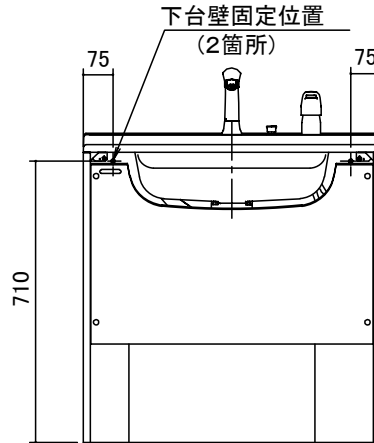
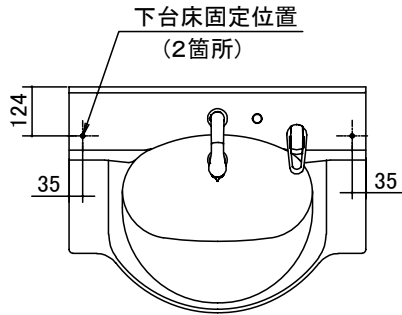
2. 設置上のご注意

設置前のご確認

- ・取付用栈木(厚み12mm以上)が、壁面の指定位置に設置されていることを確認してください。
(下台固定位置図参照)
- ・屋内側の給排水管が所定の位置に設置されているか確認してください。(給排水位置図参照)

3. 組立配管図

下台固定位置



給排水位置

●洗髪シャワー水栓の場合

床面配管の場合		壁面配管の場合
上面図	正面図	正面図
床面排水位置 床面給湯位置 床面給水位置	排水 給湯 給水	壁面排水位置 壁面給湯位置 壁面給水位置 下台センター

●1穴混合水栓の場合

床面配管の場合		壁面配管の場合
上面図	正面図	正面図
床面排水位置 床面給湯位置 床面給水位置	排水 給湯 給水	壁面排水位置 壁面給湯位置 壁面給水位置 下台センター

●自動水栓の場合

床面配管の場合		壁面配管の場合
上面図	正面図	正面図

●1穴混合水栓(電気温水器有)の場合

床面配管の場合		壁面配管の場合
上面図	正面図	正面図

●自動水栓(電気温水器有)の場合

床面配管の場合		壁面配管の場合
上面図	正面図	正面図

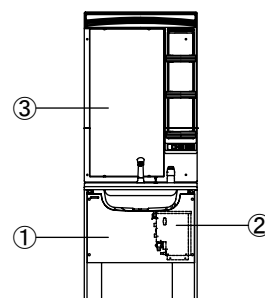
4. 設置手順

＜洗面化粧台の設置順序＞

洗面化粧台の設置は下記の順序にしたがってください。

①洗面下台 → ②電気温水器(オプション) → ③ミラーキャビネット

※ 電気温水器、ミラーキャビネットの設置はそれぞれに付属している設置説明書にしたがってください。



洗面下台は下記の順序にしたがって設置作業をおこなってください。

(1) 付属部品の確認 → (2) キャビネットの加工 → (3) 水栓の取付 → (4) 排水部品の取付 →
 (5) 下台の設置 → (6) 電気温水器の設置(オプション) → (7) 給排水管の接続 →
 (8) ミラーキャビネットの設置 → (9) コーキング処理

(1) 付属部品の確認

・付属部品が揃っているか確認してください。

※本書に記載以外の製品については、それぞれに付属している設置説明書に基づいて確認してください。

小物セット	取扱説明書・設置説明書	各1部	
	トラスタッピンネジ4.5x60	2本	
	トラスタッピンネジ3.5x35	2本	
同梱部品	バック排水管	1個	
	Sトラップ	1個	
	ポップアップつまみ	1個	
	Y 防臭キャップ	1個	

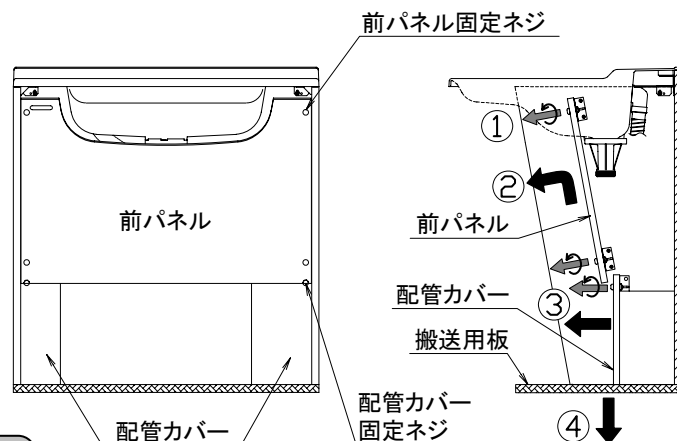
※別売部品 1穴混合水栓で床面配管の場合

ステンレス フレキ管セット Q1	ステンレスフレキ管 L=200	1本	
	ステンレスフレキ管 L=150	1本	
	ニップル	2個	
	ノンアスパッキン	4個	

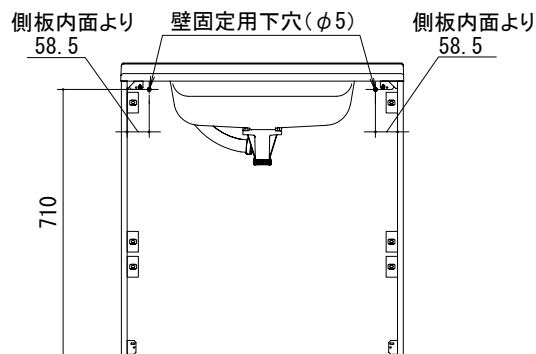
(2) キャビネットの加工

- ① 前パネル固定ネジ(4本)をはずしてください。
- ② 前パネルを持ち上げるようにしてはずしてください。
- ③ 配管カバー固定ネジをはずし、配管カバーをはずしてください。
- ④ キャビネットを後ろに倒し、配送用板を取りはずしてください。

ご注意: キャビネットを倒す際は、床やキャビネットを傷つけないよう段ボール等で養生してください。



- ⑤ 下台キャビネットの背板の所定の位置に壁固定用の下穴を加工してください。
- ⑥ 現場の配管位置に合わせて、キャビネットの背板に穴(給水管、給湯管、排水管用)をあけてください。
※壁面配管の場合のみ

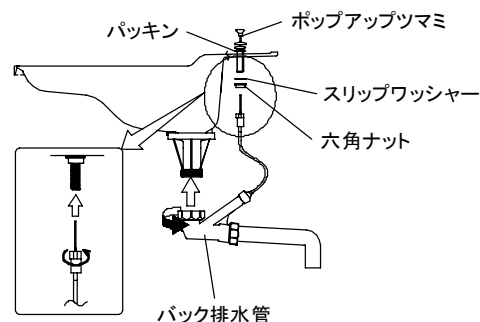


(3) 水栓の取付

水栓付属の説明書にしたがって、水栓をカウンターに取付けてください。
自動水栓の場合、穴径変換アダプターを付属の説明書にしたがって取付けてください。

(4) 排水部品の取付

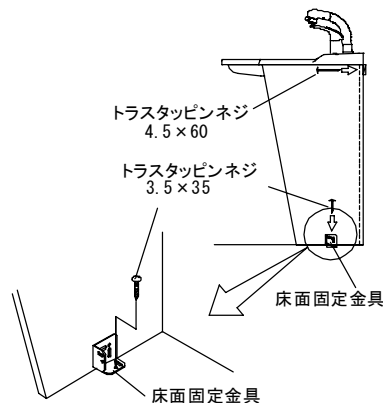
- ① バック排水管を取付けてください。
- ② ポップアップつまみの台座を取り付けてください。
- ③ バック排水管のワイヤー先端をポップアップつまみの台座に差し込んだ後、ねじ込んで固定してください。



(5) 下台の設置

- ① 下台を所定の位置に設置してください。
- ② キャビネットの背板に加工した穴からネジで壁面に固定してください。
- ③ 床面固定金具からネジで床面に固定してください。

ご注意: 床が水平でない場合は、すき間に詰め物をしてガタつきのないように水平に設置してください。



(6) 電気温水器の設置(オプション)

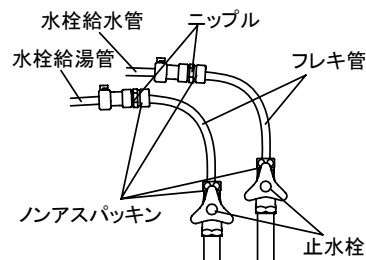
電気温水器付属の説明書にしたがって、電気温水器を取付けてください。

(7) 給排水管の接続

① 給水管・給湯管を接続してください。

- 1、所定の位置に、止水栓を取付けてください。(P3～4、給排水位置図を参照)
- 2、水栓付属の説明書にしたがって配管工事を行ってください。

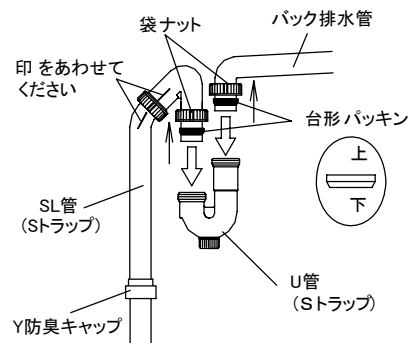
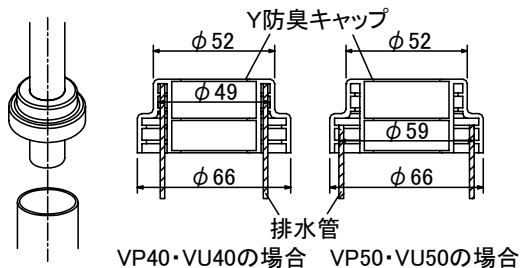
※ 1穴混合水栓で床面配管の場合、ステンレスフレキ管セット(別売部品)を介して止水栓と水栓を接続してください。



② 排水管を接続してください。

～床排水の場合～

SL 管の先端に Y 防臭キャップを通し、排水管に接続してください。

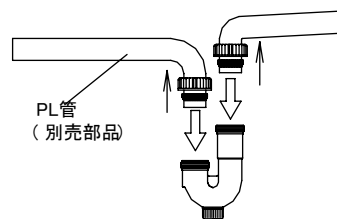


ご注意:・Y 防臭キャップは、VP40、VU40、VP50、VU50 の 4 種類の排水管に接続できます。

- ・Y 防臭キャップは、排水管にしっかり差し込んでください。
すき間ができると臭気や湿気が漏れるおそれがありますので、完全にシールしてください。
- ・U 管、SL 管、PL 管の袋ナットは、パイプレンチ等を使用して締め過ぎないでください。
袋ナットが破損するおそれがあります。
- ・パッキンの向きや取付位置を間違えたり、ねじれた状態で接続しないでください。
水漏れの原因になります。
- ・金属製のナット類は十分締め付けてください。
締め付け不足の場合、水漏れの原因となります。
- ・凍結防止や結露防止が必要な場合は、配管に保温材を巻く等の保温処理を施してください。

～壁排水の場合～

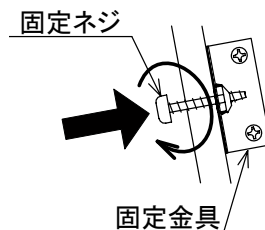
- 1、SL 管を PL 管(別売部品)に付け替えてください。
- 2、建物側の排水管に PL 管を差し込んだ後、PL 管と S トラップの U 管を確実に接続してください。
- 3、PL 管と建物側の排水管を水漏れのないように注意して接続してください。



③ 給水、給湯管、シャワーホース、ポップアップワイヤー、排水トラップが干渉しないように、配管の調整をしてください。

④ 配管カバー、前パネルを個々の箇所に取付けてください。

固定ネジは、固定金具に押し込んだ後、ネジを回して締めつけてください。



(8) ミラーキャビネットの設置

ミラーキャビネット付属の説明書にしたがって、ミラーキャビネットを設置してください。

(9) コーキング処理

カウンター周囲等、必要と思われる部分をコーキング処理してください。

5. 点検・仕上げ

●安全点検

- ・取付部材がしっかり固定されているかを確認してください。
- ・水栓の取扱説明書にしたがって、配管内のゴミや油分を十分に洗い流してください。
- ・水栓のシャワーホースが配管と干渉していないか、シャワーホースを数回引出して確認してください。
- ・ポップアップツマミがスムーズに動くか確認してください。
- ・配管接続部に水漏れがないことを確認してください。

●仕上げ

- ・設置時に製品が汚れた場合は、水を含ませて固くしぼった布で軽くふいてください。
その後、乾いた布でふき取ってください。
- ・落ちにくい汚れの場合は、薄めた中性洗剤を含ませた柔らかい布で汚れを落としてください。
その後、水を含ませて固くしぼった布、または水をよく切ったスポンジで洗剤をふき取り、最後に乾いた布でふき取ってください。

ご注意：溶剤、酸性・アルカリ性・塩素系の洗剤、漂白剤は使用しないでください。製品をいためるおそれがあります。



6. お願い事項

●製品の養生

すべての作業が完了しましたら、カウンターおよびキャビネットを保護養生してください。

●取扱説明書の保管・引渡し

洗面化粧台および組込機器等の取扱説明書・保証書はとりまとめて製品内部に収納し、お引き渡しの際に不足のないことを確認してお客様にお渡しください。

●梱包材その他の工事部材の処理

梱包資材等の不要部材は法令にしたがって適正な処理をお願いします。

タカラスタANDARD株式会社

本社 〒536-8536 大阪市城東区鳴野東1丁目2番1号

11604763

6E-1

セッチセツメイショ BSQF(2)